

# 内田よういち サンライズ通信

市議会議員 内田よういち

TEL 04-7198-5473

FAX 04-7198-5451

## 平成 22 年 9 月 定例市議会報告

### ・ ヒブワクチン・子宮頸がんワクチン接種費用の半額助成決定

(ヒブワクチン) 生後 2 ヶ月～4 歳まで対象。定額 4000 円を最大 4 回まで。

(子宮頸がんワクチン) 小 5～中 3 までの女子対象。定額 9000 円を最大 3 回まで。

#### 子宮頸がん対策と公明党

07年 9月	平塚市議が松あきら女性委員長に、ワクチンの早期承認を国会で取り上げるよう要望
10月	公明党の国会質問に、厚労相がワクチンの早期承認を約束
08年 2月	厚労相にワクチンの早期承認と接種への公費助成を要望
10月	国会質問で、ワクチン早期承認を要請
11月	麻生首相(当時)に、早期承認と公費助成を申し入れ
09年 5月	子宮頸がん・乳がん無料検診クーポンが盛り込まれた09年度第1次補正予算が成立
9月	厚生労働省がワクチンを承認
10月	党女性委員会が無料クーポンでの検診を呼びかける「お知らせ運動」を全国展開
12月	日本で初めてワクチンの販売始まる。ワクチン接種への公費助成を表明する自治体相次ぐ
10年 5月	公明党が「子宮頸がん予防法案」を参院に提出
6月	公費助成を実施する自治体が114自治体に拡大

#### 野田市議会公明党の対応

##### (ヒブワクチン)

21年6月市議会、ヒブワクチンに関する請願書を提出、賛成多数で採択、国へ提出。

##### (子宮頸がんワクチン)

20年12月議会、21年6月議会、一般質問にて取り上げて要望。

##### (ヒブワクチン・子宮頸がんワクチン)

22年6月市議会、ヒブワクチン・子宮頸がんワクチン接種費用公費助成について、一般質問で取り上げ、実施に結び付ける。

### ・ 「障害」を「障がい」に改める条例案可決

### ・ 乳幼児医療費助成事業(12月～) 対象を小3まで拡大。

自己負担は現行どおり(入院1日、通院1回につき200円。所得制限なし)

#### 内田の対応 「21世紀型の公共投資の推進による景気対策を求める意見書案」を発議。

(提案趣旨) 政府は、地方振興策及び地方の雇用拡充を重要な施策とし、必要な公共投資を積極的に行うことで、景気回復のための経済対策を打つべき。(公共事業は「ムダ」との一声で削減した政府。それでよいのか)・・・全会一致で可決され政府に提出・・・



内田よういち ホームページアドレス

[http://www.komei.or.jp/giin/noda/uchida\\_yoichi/](http://www.komei.or.jp/giin/noda/uchida_yoichi/)



携帯メールアドレス

yy.antmk.all17.

uchida.jllvti@ezweb.ne.jp